

## 本書の読みかた

- この説明書は、バージョンアップを行うことにより追加・更新される内容についてのみ説明しています。基本的な操作方法などは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。
- 機種によって内容が異なる場合には、下記のようなアイコンで区分しています。  
(例) **S300** : CN-S300D/WD
- 本書では、今まで一度もバージョンアップを行ったことのない方に対しても説明していますので、過去にバージョンアップを行った場合は、本書に記載されている新機能がすでに搭載されている場合があります。

### ■ **S300**、**Z500**、**ZU500**

- 過去にバージョンアップをしていない場合、地図の更新と新機能の追加が行われます。
  - ・ 従来の「DSRC」という呼称が「ETC2.0」に改称されましたが、画面および本書の説明では「DSRC」と表記しています。
- 過去にバージョンアップをしている場合、地図の更新のみを行われます。→P.5のみ  
(機能の追加・変更・削除はありません。)

### ■ **LS710**、**LS810**、**R300**、**R500**、**S310**、**ZU510**

- 地図の更新のみを行われます。→P.5のみ  
(機能の追加・変更・削除はありません。)
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

## 主な更新内容

### 地図データベースを更新

- 2015年度の索引情報を収録<sup>\*</sup>
- 高速・有料道路情報は2015年5月開通分まで対応
  - ・上記以外で開通を対応した区間：  
首都圏中央連絡自動車道(圏央道) ..... 神崎IC～大栄JCT  
京都縦貫自動車道 ..... 京丹波わちIC～丹波IC
- 2015年4月現在の市町村合併に対応
- ※ 2015年1月版のタウンページ、2015年3月版のハローページのデータに更新  
2015年5月版のトヨタマップマスター住所索引データに更新

## ご使用の前に

- この更新地図ダウンロードデータは、CN-LS710D、CN-LS810D、CN-R300D/WD、CN-R500D/D1/WD/WD1、CN-S300D/WD、CN-S310D/WD、CN-Z500D、CN-ZU500XA、CN-ZU510DXA専用です。
- この更新地図ダウンロードデータでバージョンアップできるナビゲーションは、1台のみです。  
他のSDHCメモリーカードにデータをコピーまたはダウンロードしても使用できません。
- バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。
- バージョンアップを行うと、オンラインスクロールとランドマークセレクト<sup>\*</sup>がお買い上げ時の設定(初期設定)に戻ります。
  - ・バージョンアップを行う前に、メモをとるなどしてください。
  - ・上記以外の設定や登録ポイント・迂回メモリー・目的地履歴などは保持されます。

※ ランドマーク走行中呼出ジャンル、選択中のランドマークが初期設定に戻ります。

## 免責事項について

- この更新地図ダウンロードデータの内容を無断で複製、複写または変更することを禁止します。
- お客様の複製、複写または変更による損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- この地図データは、調査・作成時期などの都合で、現状のものと異なる場合があります。また、その後の道路の変更、施設・住所の移転、住所表示の変更があった部分については、現状のものと異なる場合があります。
- この地図データは、災害の影響による道路状況や施設情報等の変化については反映されていない場合があります。
- この地図データを業務用に使用することはできません。
- この地図データがお客様の特定の目的に適合することを当社は保証するものではありません。
- この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
- この地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表記または内容の誤りに対して、取り替え、代金の返却はいたしかねます。
- この地図データにより、お客様にいかなる損害が発生したとしても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 次の場合、補償はできません。
  - ・バージョンアップ時にナビゲーションに登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合
  - ・地図データの更新で道路や地形に変化のあった地域に関するルートや地点のデータが消失した場合

大切な情報は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



運転者は走行中に操作したり、  
画像や表示を注視しない  
交通事故やけがの原因となります。  
必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。



ルート案内中でも、  
常に、実際の交通規制に従う  
交通事故の原因となります。